

## 公益社団法人愛知県医師会 第24回(定例)理事会議事録

開催日時：平成28年11月17日(木) 午後3時05分～午後5時00分

開催場所：愛知県医師会館4階理事会議室

### 出席者

会長(代表理事)／柵木 充 明

副会長(代表理事)／横井 隆 城 義 政

理事／吉田 貴 加藤雅通 大輪芳裕 西山 朗 樫尾富二

樋口俊寛 伊藤富士子 細川秀一 森 孝生 野田正治

林 義久 羽生田正行 浅井清和

監事／川上雅正 野口良樹

代議員会副議長／伊藤宣夫 杉田洋一 山本 楯

### 欠席者

副会長／市川朝洋

理事／伊藤健一 瀨瀨雅明

監事／可世木成明

議事録作成者 加藤結花

※伊藤(富)理事遅刻のため、承認事項1(1)については、20名(うち理事15名)にて審議した。

議長は、定款第39条第2項により、柵木充明会長(代表理事)が務める。

本日の理事会は、出席者21名(うち理事16名)で、理事現在数19名の2分の1以上(10名)の出席があり、定款第39条第6項の決議を行うに必要な過半数に達していることを確認した。

### 議 事

#### —承認事項—

##### 1. 庶務関係事項について

(樫尾理事)(加藤理事)

##### (1) 後援並びに共催について

①一般社団法人愛知県労災指定医協会(会長 彦坂 博)主催の平成28年度産業保健研修会 [H29.2/23(木)] の共催について

②マラソンフェスティバル ナゴヤ・愛知実行委員会(委員長 尾縣 貢)主催のマラソンフェスティバル ナゴヤ・愛知2017 [H29.3/10(金)～3/12(日)] の後援について

榎尾理事より説明され、1-(1)-①～②について一括承認を求め、承認された。

(2)名古屋市西区医師会(会長 龍華二郎)主催のBLS&AED講習会〔11/12(土)〕の共催及び修了証発行について

榎尾理事より説明され、承認された。

(3)一般社団法人一宮市医師会(会長 野村直孝)主催の「在宅医療・介護用品フェア in 一宮」〔11/26(土)〕の後援について

榎尾理事より説明され、承認された。

(4)NPO 法人愛知県難病団体連合会(理事長 下前君夫)主催のRDD(Rare Disease Day) 2017 in あいち〔H29.2/26(日)〕の後援について

榎尾理事より説明され、承認された。

(5)年末年始の日程について

榎尾理事より説明され、県下医師会長等協議会は、年末12月は休会とし、来年1月19日(木)は、秋の叙勲・褒章受章会員の慶祝表彰と併せて開催する。

定例理事会は、年内は12月22日(木)開催までとし、年始は、1月12日(木)15:30より開催し、終了後に新年会を開催する。また、事務局は12月28日(水)仕事納め、新年は1月5日(木)より通常業務とすると説明され、承認された。

(6)人事委員会〔11/17(木)〕開催について

榎尾理事より説明され、本日理事会終了後の開催が承認された。

2. 委員会・部会、講演会等(本会主催分)の開催について

柵木会長より、以下のNo.1の本会主催の委員会・部会、講演会等の開催について承認を求め、承認された。

No.	開催日	名称	開催場所	担当理事
1	H29. 1/29(日)	平成28年度 難病指定医研修	鯉城ホール	樋口理事 細川理事

3. 委員会委員の委嘱について

(1)地域医療支援病院運営委員会委員の推薦について

榎尾理事より説明され、名古屋市立東部医療センターに本会の榎尾理事、名古屋市立西部医療センターには本会の大輪理事を推薦することが承認された。

4. 名古屋記念病院地域医療支援病院運営協議会委員の交代について

大輪理事より説明され、大輪理事から西山理事への変更が承認された。

—協議事項—

5. その他

## —報告事項—

### 【日本医師会、各医師会、中部医師会連合等会議について】

#### 1. 日本医師会理事会〔11/15(火)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

柵木会長より、理事打合会では、頻回(3回)に医療事故を繰り返す会員には、日医の指示に基づき指導するよう要請したと説明され、救急・医療事故対策においては、愛知県医師会は全国的に高い評価を得ていると報告された。議事運営委員会決定事項の一部改正については、代議員会の質問について、議事進行がスムーズにいくよう、用紙を改正し、背景と質問事項を分けることになったと報告された。また、理事会協議事項について、平成28年度本会(日医)職員の給与改定案の件については、人事院勧告により、4年連続ベースアップしていると報告された。平成28年度第3回都道府県医師会長協議会開催の件については、平成29年1月17日(火)に開催されるので、日医に対し質問内容等があれば年内に申し出ていただきたいと依頼された。

#### 2. 中部医師会連合委員総会〔11/12(土)・13(日)〕について

(中部医師会連合主催：ホテルセンチュリー静岡)

柵木会長より、ほぼ全ての役員が出席されているため、内容の報告は割愛された。

#### 3. 日本医師会第2回都道府県医師会長協議会〔11/15(火)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

横井副会長より、横倉会長は、地域医療の積み重ねによる日本の医療の評価及び日医の活動に対する評価等により、世界医師会長に就任することができたと挨拶された。また、資料に沿って11の議題について協議したと報告された。

#### 4. 平成28年度日本医師会女性医師支援センター事業中部ブロック会議〔11/13(日)〕について

(静岡県医師会主催：静岡県男女共同参画センター)

伊藤(富)理事より、報告事項として、今村定臣常任理事から日本医師会女性医師バンクの体制変更についての説明、中部7県からの活動報告があったと報告された。慣例により、平成28年度日本医師会女性医師支援事業連絡協議会での報告担当県は静岡県、次年度の開催担当県は石川県となった。まとめとしてこの会議を単なる報告会ではなく、なんらかの方向性をもった議論を行う場にしたいという意見が出たと説明された。

#### 5. 平成28年度第1回救急災害医療対策委員会〔11/4(金)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

細川理事より、第1回目の委員会が開催され、委員長に有賀 徹先生、副委員長

に猪口正孝先生、小池哲雄先生が指名されたと報告された。

諮問事項として、1. 地域の救急災害医療におけるかかりつけ医の役割 ～地域包括ケアシステムにおける災害医療を中心に～、2. JMAT 活動の課題と対策 ～コーディネーター機能を中心に～の2点が提示されたと説明された。

### 【本会関係会議について】

#### 6. 調査室委員会〔11/8(火)〕について

##### (5 階医師連盟会議室)

大輪理事より、会員意識及び実態調査について、一通りの設問の協議が終了したと報告された。次回委員会での最終確認後、印刷に取りかかることとなる。

また、調査結果の解析分担表案を作成し、今年度については報告冊子執筆の他、各担当に結果の概要を愛知医報に掲載してはどうかと提案があったと説明された。

#### 7. 母体保護法指定医師審査委員会〔11/9(水)〕について

##### (801 会議室)

伊藤(富)理事より、母体保護法指定医師審査対象者について審査を行い、了承されたと報告された。また、氏名変更した母体保護法指定医師が旧姓使用を希望した場合の指定証における氏名表記について協議し、継続審議となった。

柵木会長より、現在、精神保健指定医について症例の使い回しの事案があり、母体保護についても影響を及ぼす可能性がある。医師会が唯一指定する資格になるので、取扱については注意喚起し、慎重に取り組んでいただきたいと発言された。

山本副議長より、日医認定産業医の影響について質問され、柵木会長より、資格とは異なり、標榜のようなものであるので問題ないと応えられた。

#### 8. 愛知県医師会警察部会と愛知県警察歯科医会との協議会〔10/29(土)〕について

##### (5 階医師連盟会議室)

細川理事より、従来は警察医会が主催であったが、警察医会がなくなったことにより、今回からは、愛知県医師会警察部会と愛知県警察歯科医会とで開催され、平成 27 年度における活動報告等について情報・意見交換を行ったと報告された。

#### 9. 愛知県医師会無線システム災害想定訓練〔11/1(火)〕について

##### (7 階情報センター)

細川理事より、救急委員会の前に行われ、今回は伊勢湾を震源とする地震が発生し、名古屋市中部から知多地域が被災した想定で訓練を実施したと報告された。参加機関の内訳は、医師会 12 機関、災害拠点病院 11 機関、基幹病院 7 機関の合計 30 機関が参加し、無線交信・FAX 送受信は全機関滞りなく終了したと説明された。また、EMIS 入力訓練は、担当者不在ですぐに行えなかった機関が数件あったが、最終的に全て入力されたと報告された。

## 10. 救急委員会〔11/1(火)〕について

### (7階研修室)

細川理事より、報告事項では、10月31日までに行われた医師会活動等、空港訓練関係、その他関係団体会議等についての報告がなされたと説明され、協議事項では、平成28年度愛知県災害医療コーディネート研修を平成29年12月25日に開催する。また、平成29年3月4日(土)に開催を予定している第35回救急医療・災害医療シンポジウムのテーマについて意見交換が行われ、人の集まった場所で災害が起きた場合どうするかといった「マスギャザリング」をテーマとすることが決定され、詳細については小委員会を開催し、協議していくこととなったと説明された。

## 11. 愛知県における重症小児患者の診療実態に関する症例検討会〔11/7(月)〕について

### (7階研修室)

細川理事より、全国で初めての取り組みであるが、愛知県における重症小児患者における、死因および死因究明、虐待関与の可能性、予防の可能性と提言等について個別検討並びに意見交換を行ったと報告された。

## 12. 在宅医療サポートセンター実務者協議会／実務者養成研修会〔11/8(火)〕について

### (名古屋市医師会館)

野田理事より、在宅医療・介護連携推進事業に係る地区医師会向けアンケート調査の実施などの事務連絡に加えて、私(野田理事)より、今後の事業の課題について解説したと報告された。実務者養成研修会では前回に引き続き、名古屋大学総長補佐の水野正明先生より「地域医療・地域包括ケア(コンダクターとコーディネーターの役割②)」をテーマにご講演いただいたと説明された。

## 13. 講演会・研修会等について

柵木会長より、下記のNo.1～4の本会主催の講習会・研修会等は一括報告とすると発言された。

\*は共催・協賛等

No.	開催日	名称	出席者数等	担当理事
1	*10/29(土)	第25回愛知県医師会検視医研修会	41名	細川理事 大輪理事
2	11/8(火)	産業医研修会	106名	西山理事 樫尾理事
3	*10/31(月)	小児救急に関する研修会	165名	細川理事 大輪理事

No.	開催日	名称	出席者数等	担当理事
4	11/13(日)	第5回 愛知県医師会 PTLs 講習会	20名	細川理事 大輪理事

### 【行政、その他関係団体等会議について】

#### 1 4. 長寿科学振興財団平成 28 年度第 4 回理事会評議員懇談会 [11/11(金)] について (長寿科学振興財団主催：キャッスルプラザ)

柵木会長より、長寿科学センターの外郭団体であり、基金を使い、講演会、イベント、長寿に関わる研究者の研究資金を拠出するなどの活動をしている団体であると説明され、運用に付いては、「昨今の低金利・マイナス金利における状況下では難しく、専門家に依頼してはいかがか」という意見があったと報告された。

#### 1 5. 第 3 回あいち医療ツーリズム研究会 [11/14(月)] について (愛知県主催：愛知県議会議事堂)

柵木会長より、会議には 4 大学、病院協会が参加し、私(柵木会長)が座長をしているが、中には医療ツーリズムに消極的な大学病院もある。現在は、藤田保健衛生大学、(医)偕行会のみが取り組んでおり、健診を中心に中国の富裕層をターゲットとして行っているが、今後は診療活動にも力を入れていくであろうと説明された。藤田保健衛生大学病院は、既に院内に通訳の雇用、中国人看護師を配置するなど、積極的に取り組んでいる。この研究会はこれまでに 3 回開催されており、医療ツーリズムを推進する上で、多言語対応、医療通訳の確保、外国語のできる医療スタッフの配置などの課題はあるが、海外への情報発信の強化、ビザの早期発給等の提言を知事に出して、今回で終了となったと説明された。

#### 1 6. 支払基金幹事会 [11/9(水)] について (支払基金主催：支払基金)

城副会長より、平成 28 年 9 月 7 日に規制改革推進会議が設置され、診療報酬の審査の効率化と統一性の確保などが主なフォローアップ項目になっていると説明された。また、入院では、月別の伸び率は大きな変化はないが、入院外では、2016 年 2 月にインフルエンザの流行により大きく伸びている。後発医薬品の数量シェア率は、平成 28 年で、院外処方で 67.6%となってきた。現審査の状況は、平成 28 年 8 月審査分の請求件数、請求点数、査定点数は前年度同月と比較し増加しているが、査定件数は 0.4%の減となっていると説明された。

#### 1 7. 平成 28 年度愛知県肝炎診療協議会 [11/10(木)] について (愛知県主催：愛知県東大手庁舎)

吉田理事より、平成 25 年度に策定された愛知県肝炎対策推進計画の取り組み状況では「普及啓発事業の実施状況」、「肝炎ウイルス検査の実施実績」、「フォローアップ事業の実施状況」、「肝疾患診療連携拠点病院・肝疾患専門医療機関」の指定状況に

ついて報告があり、ついで愛知県肝炎治療コーディネーターの育成について、意義、目的、方法などについて議論され、平成 29 年 2 月に名古屋大学が担当となり、愛知県肝炎治療コーディネーター養成講習会の開催を予定していると説明された。

#### 18. 全国難病相談センター研究会第 26 回研究大会(東京) [11/5(土)・6(日)] について

(全国難病センター研究会主催：新宿文化クイントビル)

樋口理事より、本研究会は、平成 15 年から各都道府県に開設されてきた「難病相談支援センター」の方向性の確立、運営・相談に従事するスタッフの知識・技術等の資質向上、関係機関のネットワークの構築を図ることを目的として開催されたと説明され、今回は難病に関わる厚生労働省担当者からの報告を始めとして、治療と就労の両立支援をテーマにしたシンポジウム、各県「難病相談支援センター」の実践報告等が行われたと報告された。早期に正しい診断ができる体制、身近な医療機関で適切な医療を受けることができる体制、治療と学術・就労を両立できる環境整備を支援する体制、遺伝子関連検査の実施できる体制、小児期診療科と成人期診療科の連携体制を構築することが、医療提供体制の目指すべき方向であると説明された。

#### 19. 愛知県環境審議会 [11/8(火)] について

(愛知県主催：愛知県本庁舎)

伊藤(富)理事より、「水質環境基準の見直し」と「化学的酸素要求量、窒素及びりん含有量に係る総量削減計画の策定」については、水質部会に一任となったと報告された。平成 28 年 10 月 31 日策定の災害廃棄物処理計画が提示され、最後にダイコーによる食品廃棄物の不適正処理事案の経緯について、約 6 割が撤去されたと報告された。

#### 20. 平成 28 年度愛知県要保護児童対策協議会 [10/25(火)] について

(愛知県主催：愛知県三の丸庁舎)

細川理事より、平成 27 年度愛知県児童相談センター相談実績の概要について、平成 28 年度児童虐待防止関連事業について、愛知県児童虐待防止基本計画について等協議したと報告された。児童相談センターは名古屋地区にはないが、県内に 10 ヶ所設置されている。相談件数は毎年増加しており、特に児童虐待に対する相談件数は過去最多であった前年度を 13.6%上回ったと説明された。

#### 21. 愛知県警察本部検視実務専科 [11/14(月)] について

(愛知県警察本部主催：愛知県警察学校)

細川理事より、毎年夏に開催されているが、今年は伊勢志摩サミットの影響でこの時期での開催となったと説明された。

愛知県警察学校にて 12:50~15:40 の講義時間で、細川理事より検視について、

小林先生より Ai について講義を行ったと報告された。

2 2. 一般社団法人愛知県労災指定医協会平成 28 年度 第 6 回理事会〔11/10(木)〕について

(一般社団法人愛知県労災指定医協会主催：802～804 会議室)

浅井理事より、労働保険事務組合の認可を申請するには、医療機関からの委託件数が 30 件必要になるが現在 14 件に留まっている。11 月中に労働局に認可申請書を提出しなくてはならないので、労災指定医協会への委託について会員への協力をお願いしたと説明された。また、来年度から医療勤務環境改善支援センターの運営に労災指定医協会が関わりたいと考えており、現在その準備をしていると説明された。

【病診連携・地域医療支援病院関係会議について】

2 3. 平成 28 年度第 3 回名古屋掖済会病院地域医療支援病院運営委員会〔11/10(木)〕について

(名古屋掖済会病院主催：名古屋掖済会病院)

加藤理事より、平成 28 年 7 月～9 月の紹介率と逆紹介率（紹介率 59.9%、逆紹介率 89.3%）について、共同利用の実績について、救急医療の実績について、研修の実施状況について報告された。また、掖済会病院新病棟の建設に伴い、耐震工事による補助金の関係上、662 床の許可病床数を 602 床に削減したと説明され、現在の稼働病床 551 床を差し引いた 51 床のうち、新たに 4 床を ICU・HCU に、残り 47 床を地域医療包括ケア病棟とする考えであると説明された。

2 4. 名古屋医療センター地域医療支援病院運営委員会〔11/9(水)〕について

(名古屋医療センター主催：名古屋医療センター)

大輪理事より、国立病院機構の経営状況について直江院長より説明され、平成 16 年度に独法化してから、平成 22 年度に 500 億円の黒字で最高益を記録したが、今年度は 100 億円の赤字となり、最悪となる見込みである。名古屋医療センターも数億円の赤字になる予定であるが、主な原因は消費税と委託費であろうとの説明であったと報告された。また、第 2 四半期実績については、入院患者数、病床利用率、紹介率、逆紹介率は昨年度と同程度であったと報告された。

2 5. 名古屋第一赤十字病院第 41 回地域医療支援病院運営委員会〔11/10(木)〕について

(名古屋第一赤十字病院主催：名古屋第一赤十字病院)

細川理事より、紹介と逆紹介(件数・率)について、共同利用の実績について、講演会・研修会・検討会実績について、救急医療の実績について報告された。

【その他事項について】

## 26. 平成28年度愛知県表彰条例による表彰受賞者について

榎尾理事より、県表彰は伊藤宣夫先生(保健医療功労)、県教育表彰は田中 潤先生(学校保健功労)が受賞されたと報告され、11月18日(金)9:30～、県庁本庁舎2階で表彰式が執り行われると説明された。

## 26. その他

以上で本日の議事を終了し、議長は協力を謝して閉会とした。

平成28年11月17日